

INFORMATION

T&D情報システム株式会社

平成29年1月5日

COMPUS 2016-性能管理を考える会-にて、
当社従業員が事例講演を行いました。

テクニカルサポート二部IT基盤管理二課の陶川サブマネージャーが、株式会社アイ・アイ・エムユーザ総会主催のCOMPUS 2016-性能管理を考える会-にて(*1)、つぎのとおり事例講演を行いました。

■講演日

平成28年12月7日(水)

■会場

ホテルグランドヒル市ヶ谷

■テーマ

ES/1(*2)を活用した仕事効率化の取組み
～メインフレーム稼働状況報告(月報)の自動化～

■講演内容

年々増加するメインフレーム処理において、これまで手動でメインフレーム稼働状況データの抽出、加工、稼働状況報告資料作成を行っていたが、性能管理ツール(ES/1NEO)を使用した自動化の仕組みを構築。結果、毎月の作業時間が約90%削減できました。

当講演では、これまでの独自で構築したデータ抽出処理からES/1を活用したデータ抽出処理への変更、およびデータ加工、グラフや表の自動作成処理の導入事例について紹介しました。

■開催状況

COMPUSは今年で第25回目を迎え、来場者数約800名の動員規模を誇るユーザ総会。今回はメーカー企業等により4会場において、17講演行われました。



(*1)性能管理ツール「ES/1 NEO」の開発、販売、サポートや、コンピュータに関する各種コンサルティング等を行う株式会社アイ・アイ・エムの、年に1度のユーザ総会。「ES/1 NEOシリーズ」のユーザ企業によるパフォーマンス管理/キャパシティ管理の取り組み事例、メーカー企業による最新技術動向の講演などが行われる。

(*2)株式会社アイ・アイ・エムが開発したシステムの性能管理ソフトウェアシリーズ。システムの自動分析、問題点指摘、およびその解決方法を提示する。

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課

048-825-6101